

地域での取り組み

地域で行われた取り組みを紹介するコーナーです。

■新北野地域高齢者食事サービス

新北野地域高齢者食事サービスは、毎週金曜日に新北野福祉会館で行われています。参加者の皆さんは、食事を一緒にとる事を楽しみにしておられ、どのテーブルもおしゃべりの花がさいていました。食事の後は長生会の方によるお抹茶が希望者に提供され、心和む時間となっていました。



■新高地域ふれあい喫茶

新高地域では、毎月第1・第3水曜日に社会福祉会館で「ふれあい喫茶」を開店。ここでは「寄付カフェ協力店」で、喫茶当日の午前中に焙煎し、直前に挽いて淹れたコーヒーは香り豊かで美味しかったです。手作りケーキも大変美味しく、来られている皆さんも満ち足りた顔をされていました。



■木川地域いきいき教室

6月27日(月)、木川地域のいきいき教室が木川憩の家で開催され、約30人の方が「和紙の箸置き」と「石鹸とレースと造花で作るさわやかな置物」づくりに挑戦。皆さん楽しそうに取り組み、完成後はお互いに作品を見せ合い、大事そうに持って帰られました。次回も楽しみですね。



■西三国地域 社明運動

7月17日(日)、西三国センターで開催された社明運動では、映画鑑賞後、保護観察官を講師に招いた講演会がありました。普段は接する機会の少ない更生保護施設、刑務所に関わる人々についてのお話を参加された皆さんは熱心に聞き入っていました。



■ハンブルク市との国際交流(野中)

8月2日(火)、野中福祉会館で、来日したハンブルク市青少年消防団を迎えての昼食会がありました。この日は野中小学校で、ハンブルク市青少年消防団と東三国中学、十三中学の生徒との防災交流会が催され、その昼食を野中地域の食事サービスのスタッフが、手作りの料理でもてなしました。



■三国地域防災訓練

9月3日(土)三国中学校にて、三国地域防災訓練が実施され、地域、保護者、合わせて1450名の参加がありました。それぞれのプログラムを、町会長、地域防災リーダーと消防署が中心となり誘導と指導を行い、大人数にも関わらず皆さんスムーズに行動していました。講堂ではジュニア防災リーダーによる「自助・共助の大切さ」「絆の大切さ」が伝わる発表があり、地域の強い結びつきと若い力を活かした防災訓練でした。



よどまち未来セッション『激論！チカツキョー！』開催決定

多様な主体が集まり、意見交換を行うよどまち未来セッション。今回は、設立後5年目を迎える地域活動協議会(チカツキョー)をテーマに、意見交換を行います。

先進的な取組をしている港区のNPO法人南市岡地域活動協議会の理事長をゲストに迎え、お話をお聞きし意見交換を行います。地域活動協議会の今を知り、これからを考える場に、是非お越しください！

- 日 時：平成28年 **11月15日(火)**
19:00~21:00
- 場 所：淀川区役所 5階会議室
- ゲスト：
NPO法人南市岡地域活動協議会 理事長
- 参加費：無料(定員30名)
- 申込み：FAXかメールで下記淀川区
まちづくりセンターまで
ご連絡ください。



淀川区まちづくりセンター

〒532-8501 大阪市淀川区十三東2-3-3 淀川区役所4階
TEL 06-6309-5656 FAX06-6309-5657
mail yodogawa-machikyou@festa.ocn.ne.jp
HP <http://yodomachi.jimdo.com/>
Facebook <https://www.facebook.com/ymachisen>



編集後記

「月々に月見る月は多けれど、月見る月はこの月の月」(詠み人しらす)
この季節になると思いかぶ句ですね。忙しい日常ですが、一年で最も美しいといわれる月を、ゆっくりと眺めて見るのも良いのではないのでしょうか。

淀川まちセン通信

VOL.14

2016年9月



淀川まちセン通信は、淀川区の地域活動協議会に関する情報発信、淀川区まちづくりセンターの活動紹介、多様な地域資源の紹介を目的に、隔月発行しています。



熱い淀川区の夏



区内各所で、夏まつり、盆踊り

暑い夏を更に熱くする夏祭り・盆踊りが、淀川区内各地で開催されました。

どこの会場に行っても、たくさんの家族連れや子どもたちで、大いに盛り上がっていました。1年で最大のイベントという地域も多く、多様な世代が力を合わせて運営しており、伝統を踏まえながらも、新たな試みを行っている地域もありました。参加している子どもたちの楽しそうな表情が印象的でした。



祭 世代を越えてみんなで踊る

塚本地域では、大きなやぐらの上で踊りが披露され、そのやぐらの周りで大勢の人が踊っている姿が印象的でした。たくさんの夜店と共に、踊りを楽しむ伝統が受け継がれています。



祭 ステージ上での舞台披露

神津地域では、会場である小学校の工事のため、盆踊りではなくサマーフェスティバルとして開催されました。フラダンスやハワイアン、中学校吹奏楽部の演奏などが披露され、多くの人が楽しみました。



祭 新たな担い手も参戦!

十三地域では、地域スタッフに加えて、地元の学生、専門学校生、訪問介護事業所を運営するNPO、十三駅周辺の店舗スタッフなどが、ボランティアでブースを手伝う姿も見受けられました。



地域と多様な地域資源との連携

淀川区では、地域と淀川区にある様々な団体が連携する動きが始まりつつあります。今回は、子育ての場で専門性をもつ専門学校と連携した事例、施設のイベントに地域が協力して盛り上げた事例、そして企業と地域が防災で連携し共に学び合う事例をご紹介します。

北中島子育てサロン

さあみんな一緒に「とんとんとん☆アンパンマン」♪♪

北中島地域では、毎月第3火曜日の午前、北中島センターで3歳児までの乳幼児とそのお母さんを対象に「子育てサロン」が開催され、毎回多くの親子が参加しています。7月19日も24組が来られ、子ども達は滑り台やボールプール、絵本、ごっこ遊び、積み木などで思い思いに遊び、お母さんがたは、そんな子ども達を見守りながら、おしゃべりを楽しんでいました。



この日は、西中島にある「大阪子ども専門学校」の学生が来て、手遊び歌や絵本の読み聞かせを行いました。まちづくりセンターが実施した「よどまち未来セッション（地域と関わるきっかけをみつけよう）」に、専門学校の先生が参加したことがきっかけとなり、この日の学生のお手伝いが実現しました。学生は慣れないながら一生懸命子ども達に遊びを披露。これが縁となり、地域と学校の良い関係が、今後も続いてほしいと思います。



ウィルケアサポート主催 サマーコンサート

♪ 三国ジュニアバンド♪ ♪ ふれあいコーラス西三国♪

8月3日（水）西三国センターで、サマーコンサートが開催されました。西三国地域にある介護事業所(有)ウィルケアサポートの主催で、今年で2回目を迎えます。元々、同事業所の施設で、少人数での演奏や楽器を使ったワークショップによる催しを主に高齢者を対象に行っていました。昨年、参加団体が増え、広く地域の方々にも来ていただきたいということから西三国センターで開催されるようになりました。



今回は「三国ジュニアバンド」の演奏に始まり、次に「ふれあいコーラス西三国」の合唱、観客も一緒に歌うワークショップが行われ、100名近くの人たちが集い、楽しみ、大盛況でした。一事業所で始まった取組みに、地域の団体も参加するようになり、地域の中で共有され、みんなが楽しめるイベントになっています。



第1回西中島防災勉強会

地域防災力を高めるために 地域と企業が一緒に考える

8月4日（木）に、第1回西中島防災勉強会が開催されました。昨年度、地区防災計画（素案）の策定を行い、その中で地域と企業が継続的に防災について考える場が必要との声にもとづいて開催したものです。都市防災研究所の土肥英生氏からの情報提供に続いて、大地震が発生したときの行動を考えるワークショップを行いました。発災から30分後/2時間後/半日後/3日後に、子育て世代/高齢者夫婦/企業の営業所長はどのような動きをするのかをイメージするというもの。またこのワークを通じた気づきや対策を共有し、たくさんの意見が出ました。



「情報の大切さ」「隣近所との関係性」「安否確認の方法」「外部の人との関わり方」「企業側に努力を促すこと」など、自分以外の立場になって災害発生をイメージすることで、様々な気づきがあったようです。こうした危機感を、ひとつずつ防災対策につなげていくことが地域の防災力を高めることになるのだと感じました。



これからの福祉ボランティア活動を活性化する助成事業

地域課題解決に取り組む

NPOや団体が、助成事業を実施！

平成28年度大阪市ボランティア活動振興基金による『これからの福祉ボランティア活動を活性化する助成事業』の「区の実情に応じた助成事業」の募集が行



われ、淀川区内の7つの団体が、採択を受けました。平成29年3月までにこの助成を活用した事業が進められる予定です。

淀川区が募集して採択された7つの団体をご紹介します。

■子ども0円食堂プロジェクト

「ちょっとしんどい」が言えるきっかけづくりを目的に、子育て中の方への食事や居場所の提供を、十三東にある水交ビルで1~2ヶ月に1回程度行う。

■NPO法人淀川助け合い

認知症高齢者に対する地域での理解を広げ、そのケアに住民が関わることを目指し、地域学習会の開催や理解促進のためのパンフレット製作、配布を行う。

■歌声ひろば（北中島地域）

高齢者の交流といきがいづくりを目的に、「歌声ひろば」を北中島社会福祉会館で毎月開催し、高齢者の居場所づくりを行う。

■NPO法人MAMIE

聴覚障がいと補助犬に関する理解促進活動として、区内の児童・生徒に対し、講演会を開催する。また、その内容をわかりやすくまとめた冊子を作成する。

■NPO法人一杯のコーヒーから地球が見える

区内のカフェで、子どもを対象に職業体験を行う。働く楽しさや大切さ、コーヒーを生豆から焙煎してつくることにより「食の大切さ」を学ぶ機会とする。

■大阪祭り衆 鼓組

淀川区内全体を対象とした盆踊りイベントを開催する。盆踊りや夏祭りに関心を持つ人を増やし、世代間交流や、地域に愛着を持つ人を増やす。

■みくにマルシェ実行委員会

商店街活性化及び、子育て世代が気軽に活動できる場の提供を目的に、三国新道商店街で3ヶ月に1回のマルシェイベントを開催する。



第2回は西成区です。今回は地域の魅力発信や子どもたちの遊び場をつくるボランティア活動についてご紹介します。

【区民編集員が地域の魅力を発信】

人情マガジンにしなり

西成区で、愛され続けているタウン誌です。年2回発行し、前身となった「西成区のローカルタウン誌」（平成7年創刊）を含めれば、20年の歴史があります。

ボランティアの編集員により、区民目線で西成の魅力を発信する記事をつくっています。地域自慢やおススメのお店、季節のお祭りを紹介するなど、身近なまちの情報源となっています。特集記事では、区長(当時)と区民が裸の付き合いで銭湯談議する企画や、子どもたちが活躍する現場を追うレポートなど、手づくりのこだわりと、自分たちも楽しむ姿が伝わってきます。



人情マガジンにしなり WEB版

フェイスブック：<https://www.facebook.com/ninjomagazine/>

【公園は人と人がつながる場】

にしなり★あそぼパーク プロジェクト

「いつでも どこでも みんなで 子育て」を合言葉に、区内の保育所、NPO、子育てグループ、地域ボランティアが集まり、「わが町にしなり子育てネット」の一環として始まりました。

身近な遊びの可能性を広げることを目的に、公園を変えながら地域と一緒にオリジナルの遊びを企画し、年4回開催しています。主役は子どもたち。実行委員会形式で、地活協で活躍する若手が実行委員長を務めることもあります。主役である子ども達自身が考え、自由にのびのびと体験できる場づくり、つながりが行われています。



ホームページ：<http://2.pro.tok2.com/~haginet/asopa.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/asobopark/>

今回ご紹介した活動は、「地域の魅力発信」や「地域の子どもの遊び場づくり」をテーマに、縦割りの団体にとらわれず、人と活動が横断的につながるネットワークで運営されています。そこに地域内外からボランティアが集まり、気軽に参加できるオープンな場をめざした、新しいチャレンジが展開されています。

地域の若い子育て層や、仕事をリタイアした方、西成区のために何かしようと思った方など、世代や立場をこえて連携し、それぞれの活動に想いを抱いた人を引き寄せ集めるかと、人と人とのつながりを大切にすることが印象的でした。

第3回 ブロック意見交換会

淀川区全18地域を3つのブロックに分け、地域拠点を会場に、地域同士で意見交換を行うブロック別意見交換会。今回は、広報をテーマに、地域の実務者の皆さんによる活発な意見交換が行われました。各地域から出た意見の一部をご紹介します。

- ・今年度、幅広い世代に情報を伝えるためホームページを立ち上げた。
- ・紙媒体の大切さを感じている。
- ・みんなにとって見やすい広報紙にしていきたい。
- ・配布の目的は、地域活動に参加していない人に参加を促すこと。
- ・事業の予定を載せて、参加を促したい。
- ・地域の透明性や公平性を発信することは意識している。
- ・広報紙を読んだ人から、事業について問い合わせがあった。



■南ブロック（西中島・木川・木川南・十三・野中）
7月13日（水）17:30～
会場：木川南社会福祉会館



■東ブロック（新東三国・東三国・北中島・宮原・西三国・三国・新高）
7月19日（火）18:00～
会場：北中島社会福祉会館



■西ブロック（神津・新北野・塚本・田川・三津屋・加島）
7月26日（火）18:00～
会場：塚本福祉会館